

案件名	葛城市地域公共交通計画（案）		
意見募集期間	令和4年2月17日（木）～令和4年3月16日（水）まで		
意見をいただいた人数	12人	受付した意見等の件数	22件

1. 計画に関するもの

計画の記載内容に関するご意見等に対する葛城市の考え方は以下のとおりです。

番号	意見等	意見等に関する考え方（回答）
1-1	アンケート結果では、運行内容の満足度で「やや不満」「不満」が一番多いのは「運行本数」で55%、利用しない理由でも「使いたいが使えない理由」で「運行本数が少ない」「乗りたい時間帯に運行していない」との意見が多い方から1、2位を占めている。 しかし、目標達成のための施策・事業の施策①の利便性向上の中に、上記の多くの意見を反映した施策は見られません。 「せめて1時間に一本くらいは欲しい」というのが市民の希望なのではないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 本数の見直しについては、現在の利用状況や今後の需要見込みにより実施するものであるため、今後実施する予定である事業や検討を行う事業について記載する本計画には記載しておりません。 今後も利用者や住民の皆様のご意見の把握に努め、利用を希望される時間にダイヤを見直すなどにより、利便性の向上を図って参りたいと考えております。
1-2	通勤・通学や塾通いなどにも期待される場所の公共交通については課題2にも述べられていますが、時間帯や本数、行き先などでそれらに配慮された具体的なものが見当たりません。	ご意見ありがとうございます。 20ページに葛城市民の通勤・通学先について記載しておりますが、市外が65%を占めております。このため、通勤・通学や塾通いなどで公共交通を利用いただくためには、コミュニティバスと鉄道・路線バスとの乗継利便性を確保することが重要であるとと考えており、事業1-④ 環状線バス等の乗継利便性の確保に記載しております。
1-3	公共バス施策の問題ではありませんが、市民が読むことを期待する文章にしては難しい言葉が使われていて戸惑いました。モビリティ・マネジメント、デジタルサイネージ、パークアンドライドなどです。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただきました事項について、注釈等を追加し、言葉の意味が分かりやすいものとなるよう修正いたします。
1-4	住民が主体となった移動手段の導入等も検討する必要があるについて、地域をよく知る人や福祉にも連絡しあって、住民のニーズをよく聞いて検討して欲しい。	ご意見ありがとうございます。 関係者が市の公共交通について協議を行う場である葛城市地域公共交通活性化協議会の委員には、行政や交通事業者だけでなく、福祉関係の団体からも参加いただいておりますが、ご指摘のとおり、地域をよく知る人などから住民のニーズを把握することは重要でありますので、必要に応じ、それらの方々にもご協力いただきながら、地域が主体となった公共交通サービスの導入に向けた支援の検討を進めて参ります。

1-5	環状線ルートについて、発着地の見直しが必要だ と思うが、事業①-3にある図のとおり忍海発着 のままになるのか。引き続き検討事項として残っ ているのか。	ご意見ありがとうございます。 36 ページ以降に記載されている図等は事業の現 状、今後行う事業の内容や方向性を分かりやすい ものとするために掲載しているものであり、決定 している内容ではございません。
-----	--	--

2. 実施している（実施を予定している）取組について

事業に対するご意見の内、実施している（実施を予定している）取組について、
下記のとおりお知らせいたします。

番号	意見等	取組についてのお知らせ
2-1	バスの路線で国道24号線、山麓線を走っている ので予定時刻に来ないこともよくあります。停留 所の路線図か時刻表のところで、今どこにいるか 分かるような工夫はできないものでしょうか。 デジタル社会という政府の施策が葛城市の公共 交通にも反映されることを期待します。	ご意見ありがとうございます。 コミュニティバス（れんかちゃん号、けはや号）に ついては、バス現在位置情報システムを導入して おり、市ホームページからバスの現在位置を確認 することが可能となっております。
2-2	折角、運賃無料であったが、コロナで利用を控え ている人もいると思われる。	ご意見ありがとうございます。 運賃無料の取組は、新型コロナウイルス感染症の 感染拡大の影響を受けた住民の負担軽減及び公共 交通の利用促進による地域経済の活性化のために 実施している取組です。 新型コロナウイルス感染症の影響が続いているこ とや新型コロナウイルスワクチンの接種会場への 移動手段としてもご利用いただけるように、令和 4年度においても運賃無料化を実施したいと考 えております。
2-3	運賃無料中を知らない人が時に見られた。尺土駅 で若い人たち、初めての利用客など。	今後、葛城市議会で予算案が承認され、令和4年 3月下旬に開催を予定している葛城市地域公共交 通活性化協議会において事業の実施が承認されま したら、運賃無料になることを皆様にご知らせ いただけるよう市ホームページ等での周知に努めて参 ります。

3. 今後の事業に関するご意見（ご要望）

葛城市地域公共交通活性化協議会で共有させていただき、今後の事業の参考にさせていただきます。

番号	ご意見（ご要望）
3-1	奈良交通が走っていたころ、近鉄大阪線大和高田駅やJR高田駅へもバスが運行していました。公共 バスになり、そちらに行くルートはなくなりました。 JR高田駅への延長を期待します。

3-2	アンケート調査がコロナ禍での実施だったので、平常時よりも利用者が少なかったと思われる。各施設も閉まっていて、利用者も減少していて残念、次年度もアンケートを実施して欲しい。
3-3	尺土駅前にベンチ、雨よけを設置して欲しい。
3-4	タクシーチケット等のようなものを配布し、タクシーに利用のたびに渡すことができる様な仕組みを作って欲しい。(高齢者限定で、割引、無料等)
3-5	経由地が多いので時間がかかる、目的地別にバスを運行して欲しい。
3-6	もうすこし自動車(自分)で移動しますが、すぐにお世話になりますので公共バスを廃止しないでください。
3-7	足が悪いので、現在のバス停までに行くのに時間がかかり足も痛いので、自宅から目的地まで行ける交通機関が欲しい。
3-8	車の運転免許を返納したら、タクシー料金の援助をして欲しい。
3-9	自宅から目的地まで行ける交通機関が欲しい。
3-10	住民どうしが助け合う交通制度を考えて欲しい。
3-11	各自治会がサポートできる交通機関を市役所が支援してもらえないか。
3-12	利用者の負担がいない、地域住民(自治会)のボランティアで運営できる交通機関ができないものか? 役所はガソリン代等の費用負担できないものか。
3-13	環状線バスの定時性確保、環状バスの乗り継ぎ利便性の確保、が完成までの間、すべてのバス停にベンチを設置してもらえないでしょうか。
3-14	コミュニティバス、乗合タクシーの各バス停の看板に一般タクシーの電話番号を掲示してはどうか。

募集結果掲載様式